

What's in a Name?
(名前には何の意味があるか?)

P.48

あなたは、世界中で一番高い山の名前を知っているだろうか？

もちろん、知っているだろう。

それは、ヒマラヤ山脈のエベレスト山である。

それは、チベットとネパールの間にある。

世界中の多くの人々は、長い間その山をエベレスト山と呼んでいる。

【文章構造:現在完了形】

Many people in the world have called the mountain Mt Everest for many years.

〔現在完了の継続用法〕=「ずっと~している」

※for~(~の間)や since(~から)で時が表されていることが多い。

しかし、チベットやネパールの人々は、その山をその名前では呼んでいない。

【POINT:現在完了形】

People in Tibet and Nepal have not called the mountain that name.

〔現在完了の継続用法〕=「ずっと~している」

彼らには、その山に対する独自の名前がある。

チベットの人々はそれを「チョモランマ」と呼び、ネパールの人々はそれを「サガルマータ」と呼んでいる。

「チョモランマ」は「世界の母神」、そして「サガルマータ」は「偉大な青空の頭」を意味している。

【WORDS】

Mt.(=mountain) Everest	〔固有名詞〕	エベレスト
Himalayas	〔固有名詞〕	ヒマラヤ山脈
Tibet	〔固有名詞〕	チベット
Nepal	〔固有名詞〕	ネパール
Tibetan	〔固有名詞〕	チベットの人々
Chomolungma	〔固有名詞〕	チョモランマ
Nepalese	〔固有名詞〕	ネパールの人々
Sagarmatha	〔固有名詞〕	サガルマータ
goddess	〔名詞〕	女神